

市民文教委員会

市民部 中央図書館

## 浜松市立西図書館の移転について

### 1 西図書館の現状・課題

- ・西図書館は昭和54年の建築後44年が経過し、老朽化が進んでいる。
- ・平成30年度に策定した「浜松市立図書館施設整備・保全計画」において、大規模改修工事を最優先で実施する施設として位置づけている。
- ・西図書館の駐車場は32台で、利用者からも「少ない」、「入りにくい」との意見がある。

### 2 西図書館移転（案）の概要

- (1) 移転先 一条スマートタウン内（テナント）
- (2) 開館時期 令和7年5月～7月

### 3 考え方

#### (1) 一条スマートタウンの現状

- ・住宅ゾーンでは、600人程度の人口増が見込まれる。
- ・住宅ゾーンの購入者層は20代後半の夫婦～40代前半の3～4人家族が多い。
- ・当該用地に隣接する保育園には120人程度が通園。
- ・商業ゾーンには多くの集客が見込まれ、来店者数は年間約240万人（約6,500人/日）と想定されている。

（参考）西図書館 現状の来館者数・貸出利用者数・貸出冊数（令和4年度）

来館者数	貸出利用者数	貸出冊数
99,620人（334人/日）	61,380人（206人/日）	213,782冊（717冊/日）

#### (2) 図書館整備方針

「図書館ビジョン」の基本方針に則るとともに、立地条件を活かした図書館とする。

- ・ 児童コーナーのスペース及び蔵書の拡充  
（現在と比較して47㎡拡充、蔵書5,000冊増）
- ・ 閲覧スペースの拡充（現在と比較して112㎡拡充、閲覧席50席増）
- ・ 書架の拡充（現在と比較して129㎡拡充）
- ・ DXの推進：DXコーナーを新設、セルフ予約受取りシステムの導入（夜間予約受取）、セルフ貸出機、蔵書検索機の増設

→子育て世代のファミリー層を中心に大幅な利用増加が見込まれる

→子育て世代が気軽に利用できる図書館を目指す

《参考1》 移転（案）比較表

	移転（案）	現西図書館
全体面積	1,408.06 m <sup>2</sup>	1,029.63 m <sup>2</sup>
児童コーナー	173 m <sup>2</sup>	126 m <sup>2</sup>
おはなしの部屋	60 m <sup>2</sup>	112 m <sup>2</sup>
閲覧スペース	315 m <sup>2</sup> （116席）	203 m <sup>2</sup> （66席）
書架	353 m <sup>2</sup>	224 m <sup>2</sup>
DX コーナー	52 m <sup>2</sup>	—
新聞・雑誌コーナー	33 m <sup>2</sup>	19.65 m <sup>2</sup>
多目的コーナー	97 m <sup>2</sup>	106.65 m <sup>2</sup>
飲食スペース	28 m <sup>2</sup>	—

《参考2》 スケジュール（案）

- ・ 令和6年9月～10月 テナント賃貸借契約締結
- ・ 令和7年1月～ テナント賃貸借開始
- ・ 令和7年1月～3月 書架、閲覧用テーブル等設置
- ・ 令和7年3月31日 現 西図書館閉館
- ・ 令和7年4月～6月 現 西図書館から図書資料、システム機器等移設
- ・ 令和7年5月～7月 新 西図書館オープン

# 全体図 一条スマートタウン (JT 跡地)

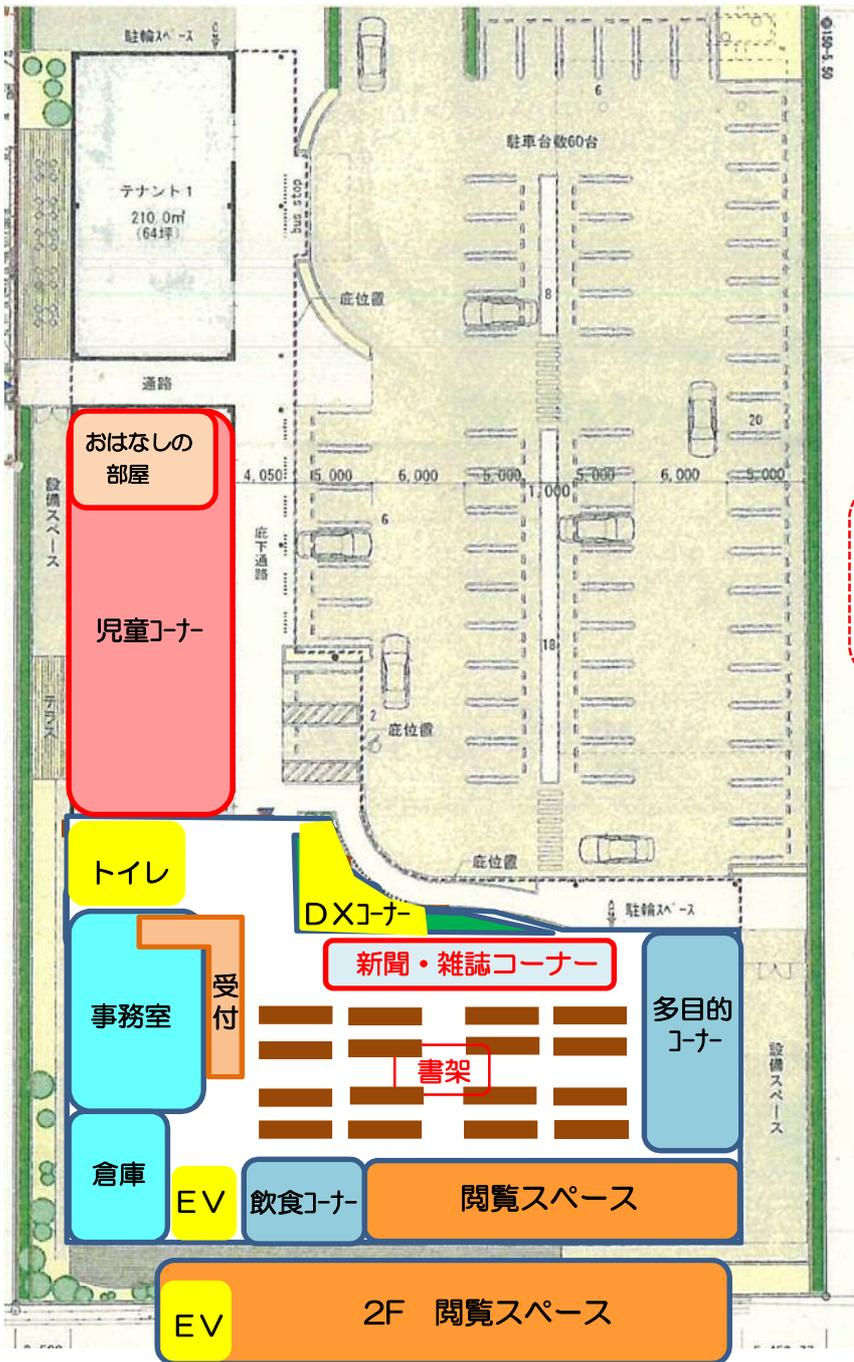
■ ← 現西図書館所在地  
 中区西伊場町 52 番 17 号



見通し

- 商業ゾーンには、イオンスタイル等の店舗が出店予定
- 商業ゾーンへの来店者は年間 240 万人 (6,500 人/日) を想定 (大規模小売店舗立地法届出概要書より)
- 保育園への通園児 120 人
- 住宅ゾーンの購入者層は 20 代後半の夫婦~40 代前半のファミリー世代 (3 人~4 人家族) が多い。

# レイアウト図 (案)



拡大面積 378.43㎡

児童コーナー 233㎡  
※おはなしの部屋  
60㎡含む

閲覧スペース(1階・2階)  
315㎡ 116席

DXコーナー 52㎡  
自動貸出機・セルフ予約受取等  
夜間無人運営(最大 22:00)

新聞・雑誌コーナー  
33㎡

多目的コーナー 97㎡

飲食スペース 28㎡